



乾杯を  
もっとおいしく。

NEWS RELEASE

サッポロビール株式会社

## サッポロ生ビール黒ラベル「渋沢栄一缶」 売上げの一部を「埼玉県教育環境整備基金」へ寄付 社会貢献活動にも尽力した渋沢栄一翁の精神にのっとり実施



左：埼玉県 教育委員会 教育長 日吉 亨様 中央：サッポロビール（株）首都圏流通本部 首都圏流通本部副本部長 北岡 俊夫 右：サッポロビール（株）首都圏流通本部 流通営業統括部 第5営業部長 水上 恵理子

サッポロビール（株）は、本年4月に埼玉県を含む1都8県で数量限定発売した、サッポロ生ビール黒ラベル「渋沢栄一缶」(注1)の売上げの一部を7月31日に「埼玉県教育環境整備基金」へ寄付しました。

本商品は、サッポロビールと所縁の深い渋沢栄一翁(注2)が新一万円札の肖像としてデザインされることを記念し発売しました。社会貢献活動にも尽力した渋沢栄一翁の精神にのっとり、その1本の売上げにつき1円を寄付し累計1,434,000円となりました。

埼玉県には、2003年まで当社のビール工場があり、首都圏エリアへの製品供給の一翼を担っていました。今なお地域の皆さまには当社製品をご愛飲いただいています。

当社は、これからも製品を通じて埼玉県の発展に貢献していきます。

(注1) [https://www.sapporobeer.jp/news\\_release/0000016583/](https://www.sapporobeer.jp/news_release/0000016583/)

(注2) 渋沢栄一翁は、現在のサッポロビールの前身である「札幌麦酒会社」を1887年(明治20年)に設立し、初代委員長にも就任した人物です。

記

### 【贈呈式の概要】

1. 日程 2024年7月31日
2. 場所 埼玉県庁 第二庁舎4階 教育長室
3. 贈呈先 埼玉県教育環境整備基金

4. 出席者 埼玉県教育委員会 教育長 日吉 亨様  
サッポロビール（株）首都圏流通本部 副本部長 北岡 俊夫  
サッポロビール（株）首都圏流通本部 流通営業統括部 第5 営業部長 水上 恵理子
5. 寄付金 1,434,000 円

**【埼玉県教育環境整備基金】**

魅力ある県立学校づくりを進めていくために創設された基金。  
寄附は、各学校の特色を生かした教育環境の整備に活用されます。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2204/kyoiku-kikin.html>

<参考>当社と埼玉県のつながり

首都圏エリアへの商品供給を担う生産拠点として「サッポロビール川口工場」が1925年～2003年まで稼働していました。また、埼玉県産ビール大麦を協働契約栽培（注3）しており、当社が育成した大麦品種の「彩の星」が県内で生産されています。さらに、2020年2月には、長年の地域清掃活動や「サッポロ生ビール黒ラベル 埼玉県環境保全応援缶」の発売などが評価され「令和元年度 彩の国埼玉環境大賞」において優秀賞を受賞しました。

[https://www.sapporobeer.jp/news\\_release/0000011835/](https://www.sapporobeer.jp/news_release/0000011835/)

（注3）お客様に「おいしさ」と「安全・安心」を提供するために、ビールの主原料である麦芽とホップを栽培から加工プロセスまで、生産者とサプライヤーと共につくり上げるサッポロビール独自の原料調達システム。そのシステムは、以下の3つの柱から成り立っています。①大麦とホップの産地と生産者が明確であること②生産方法が明確であること③サッポロビールと生産者の交流がされていること。

以上